



## これはすごい！自分で作れる 簡単アルカリ洗浄水の実験

洗剤に使用されている合成界面活性剤は手あれ・かぶれ・湿疹・アトピーの原因になったり、皮膚から吸収されて体内を巡り、最終的に肝臓に蓄積されたりと、その害がいろいろと指摘されています。

その合成界面活性剤なしで、油にも効果のある洗浄水が、自宅で簡単につくれます。おまけに泡が出ないので、すぎやふき取りも簡単です。

### 【つくり方】

1ℓの浄水に安心やさしい1包と重曹5g（調理用スプーン小さじ1杯）を入れて、よく溶かしてください。（この場合は浄水1ℓに安心やさしい1包です。）重曹が多すぎてダメです。作り置きの洗浄水の効果が、どのくらいの期間持続できるかなどは、まだわかっていません。



重曹5gは上の写真のような分量です。（調理用スプーン小さじ1杯。）1ℓの浄水に安心やさしい1包と一緒に、よくかき混ぜて溶かして下さい。（時間が経つと沈殿します。）



## さっそく実験してみました。

この実験は代理店さんからいただいた電解洗浄液がきっかけでした。それは、500ccのペットボトルが600円以上、その洗浄液をつくる機械はだいたい35〜40万円で販売されています。

今回の実験で、まったく同じではありませんが、洗浄効果のある水（弊社ではアルカリ洗浄水と仮称します。）ができることがわかりました。

### 【油を溶かす実験】

1ℓの浄水に安心やさしい1包と、重曹の量を変えて実験してみました。

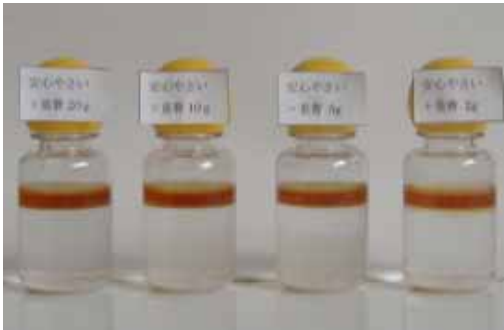
### 【写真上】

重曹 20g      重曹 10g  
重曹 5g      重曹 2g

各水溶液に、色がわかるようにゴマ油を同量ずつ入れました。

### 【写真下】同時に100回振って10秒後。

この油が乳化して白っぽくなっています。とは少しずつ分離しています。



### 【使い方】

100円シヨップで販売している、スプレーボトルなどに入れて使いましょ。手洗いや洗顔にも、合成界面活性剤ゼロなので安心です。

床・家具・ガラス・クロス・トイレなどの汚れは直接スプレーしてふき取ります。

お風呂には入浴剤のかわりに300ccくらい。アルカリのお湯で湯上りもさっぱり。

もちろん野菜をはじめとする食材の洗浄、まな板の殺菌に。（洗浄後は、よくすすいでください。）

ほかにも食器の洗浄・脱臭効果・ペットの洗浄など、いろいろ使えそうです。

洗浄水を間違っって飲んだり、眼に入れたりしないようにご注意ください。配合の比率や使い方など、ほかにもご意見がありましたら、ぜひお聞かせください。

## 食材に付着した農薬や有害物質を除去します。

100%天然素材の除菌 + 鮮度保持剤！

使い方は簡単、2リットルの浄水に1包を溶かした水溶液に浸けるだけで、目には見えない“有害物質”が剥がれてきます。

しかも色の变化でわかるなんてこれはもうオドロキです。

- 【農薬や汚染物質の除去】  
やさしい・くだもの・お米  
精肉・お魚など
- 【新鮮食材の鮮度保持】  
まとめて洗って、そのまま貯蔵するだけ
- 【天然素材で除菌・殺菌】  
食器・調理器具・ふきん  
タオル・お部屋など



1g x 25包入り  
販売価格 1,029円（税込み）

アルカリ洗浄水を間違っって飲んだり、眼に入れたりしないようにご注意ください。お子様の手の届かないところで管理してください。